

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 市立ひらかた子ども発達支援センター

公表日

令和8年4月23日

利用児童数

93人

回収数

29人

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	5	1		園庭がもう少し広くて、遊具に手と足の両方の力を使って登って遊ぶようなものがあればいい。/夏、お外の遊具で遊べない時、身体を動かして遊べる工夫をして欲しい。/部屋の広さなどはよいと思うが、年中以降の子には机や特に椅子が小さすぎるように思う。	夏場は各保育室だけでなく、廊下・多目的室・遊戯室もクラス間を超えて活用し、子ども達が身体を動かして遊べる工夫を行ってまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	2	3	2	セラピーの先生の増員を希望/発達相談員さんの数が足りない/いつも決まった子を中心に担任がついてしまっているため、主張しない子やおとなしい子は一人でいる時間が多いように思う/女性の先生が多いため、妊娠などで産休に入られることがあるのは十分理解していますが、男性の先生をもう少し増やしたり、担任が抜けても新たな担任をすぐに配置できるような状況にしてもらえるとうりがない	専門性の高い療育を提供できるよう、適切な職員の配置に努めます。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	2			ホワイトボードが縦にも横にも狭いように思う。スペースの都合で情報が重なり合ってしまう子どもには視覚的に混乱があるように思う。	誰もが利用しやすい施設を目指します。クラスの子もたちが見やすい、わかりやすい視覚支援の工夫に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	2				
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2			子供のことを十分に理解してもらえてきたと感じる（お互いのことがわかってきた）段階でクラス替えがあるので毎年また1からかという思いがある。毎日とてもよく見てくれていて感謝もあるが、専門性は期待しているほどなく残念。	毎年入所・退所・卒園する子どもの人数が異なるため、その年度ごとに、在籍児を見ながら、クラス編成をさせていただきま。毎年安心して通っていただけるよう、前担任からの引継ぎをより丁寧にやってまいります。また、保育・療育の質の向上のため、研修等学ぶ機会を大切にしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラム※は、事業所の提供する支援内容とあっていると思いますか。 ※支援プログラムは子ども発達支援センターのHPに掲載しています。	26	1		2		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28			1		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28			1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	2	1	1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	24	2	3		もう少し頻度が増えたらいいと思う	例年実施している保育所等との交流については、子どもたちの状況や交流先施設とも調整し、少しでも多くの交流機会を設けていけるよう働きかけてまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	1				

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	2		2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	6	4	2	タイムアップが合わず参加できていない保護者交流ができれば救われるところも多いと感じる。/送迎の際にきょうだいの同席OKにいただけたら、家族やセンターに来ている子ども達への理解がより深まる機会になるな、と思っています	運動会等きょうだい児を含め家族で参加、交流ができる機会を設けています。また、きょうだい児同士の交流についても、検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	2			本当にいつも助けていただけて感謝しています。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	10	4			おたよりをはじめ行事予定やお知らせ等コドモアプリの機能等を活用しながら、引き継ぎ、迅速な情報発信に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	1				
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	2		3	保育参加の時に、訓練実施して頂いています。	
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28			1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	1		1		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	2		2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	29					引き続き、こどもたちが楽しく安心して、通所できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	4				
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1			職員の名札があればいいな/外遊びの時間が少ないので、毎日できるといい/給食の量(使用する食材の量)を増やして欲しい	職員の名札につきましては、来年度すぎの木バスに添乗職員の名前がわかるよう、バス乗降時に見える所に設置します。食材につきましては月ごとに栄養士が栄養バランスや食材の種類・栄養価などを考え献立を作成しています。
30	(なのはな在籍児童のうち、タクシー又は介護タクシーを利用される保護者にお伺いします)利用されたことによって通所にかかる身体的な負担が軽減され、通所しやすくなっていますか。	5	1	1		なかったら療育を受けるのも難しかったと思うので本当に助かっています。		